

R2 清二中にやってきた昆虫たち 10 秋編 赤とんぼ

R2,10,30

「秋の虫」といえば、スズムシやキリギリス、コオロギなどの鳴き虫と、夕焼け空に群れて飛ぶ赤とんぼですね。先日、清瀬二中の校庭にも、赤とんぼたちが、ぐるりと大きな輪を描いて飛んでいました。



●アキアカネ トンボ目 トンボ科 アカネ属



通称、秋空に飛びまわる赤い色をしたトンボたちをまとめて「赤とんぼ」と総称して呼びますが、結構種類も多く、アカネ科の仲間ではない種類もあります。色としては、ショウジョウトンボが真っ赤ですが、夏のトンボで、この辺では秋には見かけません。代表的な赤とんぼは、「アキアカネ」と「ナツアカネ」ですね。この2つはとても似ていて、捕まえて胸の模様を見比べないとわかりません。成長するとナツアカネは顔まで赤くなりますが、若い時はあまり赤くありませんし、両方とも雄の方が赤いので、色だけでは区別できません。今回見つけたのは、メスのアキアカネですが、写真ではあまり赤く写っていませんね。

清瀬付近では、6～9月頃に見られるのはナツアカネで、アキアカネは9～10月頃に見られます。アキアカネは暑いのが苦手で、夏場は涼しい山の方において、涼しくなると戻ってくるようです。ナツアカネは暑さに強いようで、山へは行かずに、夏も清瀬で生活をしています。



【関連動画】NHK

①アキアカネの一生 [ミクロワールド] 5:00

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/bangumi.cgi?das_id=D0005100073_00000

②3 時間目 オニヤンマ [香川照之の昆虫すごいぜ] 29:30

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005490004_00000

①



②



●コノシメトンボ トンボ目 トンボ科 アカネ属



このトンボも清瀬でよく見かける赤とんぼですね。翅(はね)の先端部分が、薄い茶色なので、アキアカネと区別ができます。捕まえたのはメスですが、雄はもっと真っ赤です。

似ている種類にノシメトンボがいます。それに比べて少し小さいので、名前に「コ」がついたらしいです。これもアキアカネとナツアカネの識別と同じで、捕まえて胸の模様を比べないとわかりません。



？興味があれば調べてみよう！

清瀬市付近では、アキアカネ、ナツアカネ、コノシメトンボ、ミヤマアカネ※₁、ネキトンボ※₂、5種類以上の赤とんぼの仲間がみられるそうです。その見分け方のポイントを調べてみましょう。

※₁ミヤマアカネ：翅に茶色の帯模様がある。 ※₂ネキトンボ：翅の付け根が黄色を帯びている